

アプリケーションカタログ カルボン酸エステルの酸価

関連業界	:	有機化学工業製品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法 中和滴定
関連規格		

1. 概要

試料をトルエン、水、2-プロパノールの混合溶媒に溶解し、水酸化カリウム2-プロパノール溶液で滴定し、酸価を求めた。滴定曲線の変曲点を終点とした。

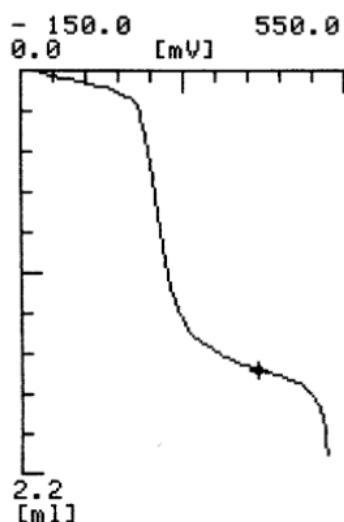
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	ガラス電極 スリーブ型比較電極(内部液: 3.3mol/L 塩化カリウム水溶液) 温度補償電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 水酸化カリウム 2-プロパノール溶液
溶媒	:	トルエン: 水: 2-プロパノール=500: 5: 495 混合溶媒 (体積比)

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (g)	Titer (mL)	酸価 (mg/g)
1	1.0007	1.6475	8.527
2	1.0026	1.6722	8.649
3	1.0015	1.6756	8.677
平均			8.618
偏差			0.080
RSD (%)			0.93

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>